

2022 年 5 月 26 日

報道関係各位

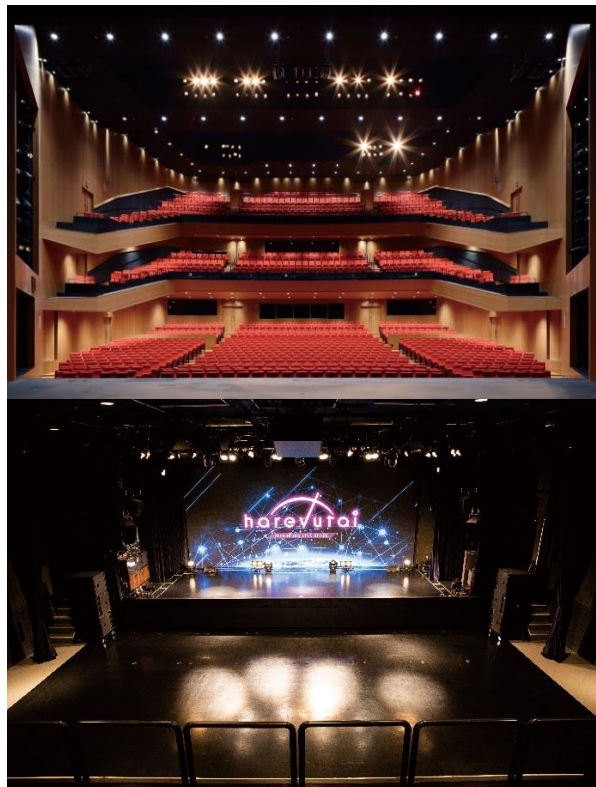
株式会社サンケイビル

Hareza 池袋

日本不動産学会長賞受賞に関するお知らせ

株式会社サンケイビル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 飯島一暢、以下「当社」）と東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 野村均）は、豊島区池袋エリアにおける 2 つの開発事業（「Hareza（ハレザ）池袋」及び「としまエコミューゼタウン（Brillia Tower 池袋）」）を通じた社会問題解決に繋がるまちづくりが、日本不動産学会業績賞「日本不動産学会長賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。「日本不動産学会長賞」は、学術研究分野である不動産学の観点から見て特に優れた業績を表彰するものです。

当社は受賞した 2 つの開発事業のうち、「Hareza（ハレザ）池袋」について東京建物株式会社とともに事業参画し、今回の受賞に至りました。



（写真左「Hareza Tower」、写真右上「東京建物 Brillia HALL」、写真右下「harevutai」）

「Hareza 池袋」（2020 年 7 月全体開業）は、旧豊島区庁跡地等を活用し、オフィス棟「Hareza Tower」、ホール棟「東京建物 Brillia HALL」、「としま区民センター」、「中池袋公園」へと再開発しました。

「Hareza 池袋」は8つの劇場を整備するなど、豊島区が掲げる「国際アート・カルチャー都市構想」のシンボルプロジェクトとして、にぎわい創出の拠点の役割を担っています。また、震災時の帰宅困難者一次待機場所及び一次滞在施設として整備するほか、「Hareza Tower」は高い環境性能を誇り、150m以上超高層複合用途ビルにおいて国内初となる「ZEB Ready」の認証を取得するなど、様々な社会的課題に対して幅広い施策を講じています。

豊島区では庁舎建て替えの財源捻出が課題となっていました。本再開発における定期借地権地代の一括前払いが一部寄与し、豊島区の実質財源負担がない新庁舎整備を実現しました。フジサンケイグループのメディア系デベロッパーとしての当社が、池袋エリアの利便性・安全性向上だけでなく賑わい創出に貢献することができたと考えており、今後もエリアマネジメント活動を通じて、持続的な賑わい創出を図っております。

当社はこれからも様々な事業を通じた社会課題の解決を推進してまいります。

【受賞理由：日本不動産学会コメント】

本事業の大きな特長として、区庁舎建て替えの財源を捻出するのが難しいなかで、小学校や豊島区庁舎の跡地で様々な新たな用途をうまく組み合わせることにより、実質財源負担の無い新庁舎整備を実現している点あげられる。また、旧庁舎跡地活用事業では、150m以上超高層複合用途ビルにおいてはじめてとなるZEB Ready認証取得を得ている。さらに、震災時の帰宅困難者受け入れに対する備蓄・準備対応、地域に溶け込みつつ集客を実現するための明確なコンセプトと優れたデザインの提示など、様々な社会的課題に対して幅広く取り組んでいる。あわせて本候補者は、この地区のエリアマネジメントの中心プレーヤーとしても活躍しており、これら一連の取り組みは高く評価できる。

【「Hareza 池袋」概要（オフィス棟、ホール棟）】

	オフィス棟「Hareza Tower」 (旧豊島区庁舎跡地)	ホール棟「東京建物 Brillia HALL」 (旧豊島公会堂跡地)
所在地	東京都豊島区東池袋一丁目 18 番 1	東京都豊島区東池袋一丁目 19 番 1
交通	JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン「池袋」駅徒歩 4 分	
用途	1 階:店舗 2～6 階:映画館 7～32 階:オフィス	1～2 階:ライブ劇場・店舗・スタジオ 2～8 階:ホール (東京建物 Brillia HALL(豊島区立芸術文化劇場))
敷地面積	約 3,619 m ²	約 2,983 m ²
延床面積	約 68,600 m ²	約 10,700 m ²
構造／規模	鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造・ 一部鉄筋コンクリート造 地上 33 階 地下 2 階	鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造・ 一部鉄筋コンクリート造 地上 8 階 地下 1 階
最高高さ	約 158m	約 41m
竣工	2020 年 5 月	2019 年 4 月

※本資料の配布先：国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社サンケイビル 広報課
TEL：03-5542-1313
FAX：03-5542-1377

【物件に関するお問い合わせ先】

株式会社サンケイビル ビル営業部
TEL：03-5542-1332
FAX：03-5542-1399